

木の実☆あつめ

産・学・官・民 協働・連携を推進できる
地域力共創のコンセプターを目指して！

(有)SKソリューションズ 黒沼 貞志 さん

メンバーの知られざる趣味や特技、活動など
への思い、そんな素敵な“木の実”を紹介しま
す。
色も形も違う色々な木の実をあなたの心のポ
ケットに…



登らば落ちねど
登らねばいられぬ
登りてみえる景色に馳せる
明るきあすを天照らす

◆東北OMへ関わることになった経緯

東北OMのメンバー&運営委員になるきっかけは発起人の後藤氏からの問合せでした。

山形市内で地域活動に関わる団体として地方紙の紹介でお会いしました。その後、小職が主宰する「One Coin 地域力 カフェ」「Yamagata 地域力 ステーション(FM放送の番組)」などで、東北OMの紹介をする過程で東北OMの立ち上げ時期から民間の立場で関わっています。

◆企業人からUターンし、 ソリューション・コラボレーターへ…

30年の企業における業務経験で培った『ソリューション(課題解決)能力』『プロジェクト・マネジメント(事業遂行管理)能力』を提供しながら、地域の自立と蘇生(ローカライゼーション)の必要機能であるく産・学・官・民>協働・連携を推進できる**地域力共創**のコンセプターを目指しておりますその道半ばです。

Uターン間もない頃の自身の立ち位置を表現した原稿(ご参考)：

http://www.sk-solutions.org/pdf/syogin_kro.pdf

現在はビジネス領域を減らしつつ右記に記載の幾つかのコンソーシアムを運営しながら地域力共創の**コンセプター**業務に注力しています。

◆立ち位置をビジネスから

地域力(地域社会を変える力)共創の場へ…

Uターンして12年、産・学・官・民の業務に関わりながら地域社会を変える力としての**【地域力】**というキーワードに辿りつき、その関連領域の相関とその共創のためのリソースとコンピタンスを右の記載のように規定しています。

◆My Project: 「PM手法を山形で広める」の実践！

私たちが大事なテーマの実現に直面した場合、情報収集などの必要条件のクリアはもちろんですが自分や関係者が保有するスキル・ツールの総動員が必要になります。しかし、それらを系統立てて実施できるレベル(充分条件)までに至っていない場合、私たちはその先のアクション(「明日から具体的に何をするか」)の段階で難儀する場面にしばしば遭遇します。

この充分条件の確保には必要条件とは違った対応が必要になるという考え方の下、自身のテーマ(プロジェクト)「PM手法を山形で広める」と位置付けて、平成17年以降に様々な場面でトライしてきております。そして、こういうことは地道にこつこつと続けることしかないと思っています。

これまでの**PM手法演習WSの実績件数**は、産・学・官・民領域を通じて、平成16年～22年の約7年間で15件、1件あたり3～4回のWSを実施し、その参加者数は約250人を超えています。それが多のか少ないのかは分かりませんが、一般の方々に課題解決の方法としてのPM手法を実践する機会の提供には役立っていると思っています。

参考資料：http://www.sk-solutions.org/movie/2005manabi_256.wmv

(平成17年度地域づくりグループ連携広域学習事業で実施した講座内容を基に「問題解決の羅針盤」として制作したプロモーションビデオ)

◇プロフィールに代えて

1947年山形市生まれ。1969年日揮(株)入社し30年勤務。1999年日揮(株)を早期退職してUターン。2001年(有)SKソリューションズを設立。その後、ビジネスや産学官民連携支援、更には、CB推進コンソーシアム(PM)、(LLP)山形ふるさと企画舎(代表)、地域力共創推進コンソーシアム(代表)、NPOパワーアップコンソーシアム(代表)を通じて地域活動を継続中。

詳細：http://www.sk-solutions.org/03sr_pro.html

*地域力共創推進コンソーシアムのアクティビティについては、次のWeb掲載資料を参照ください。

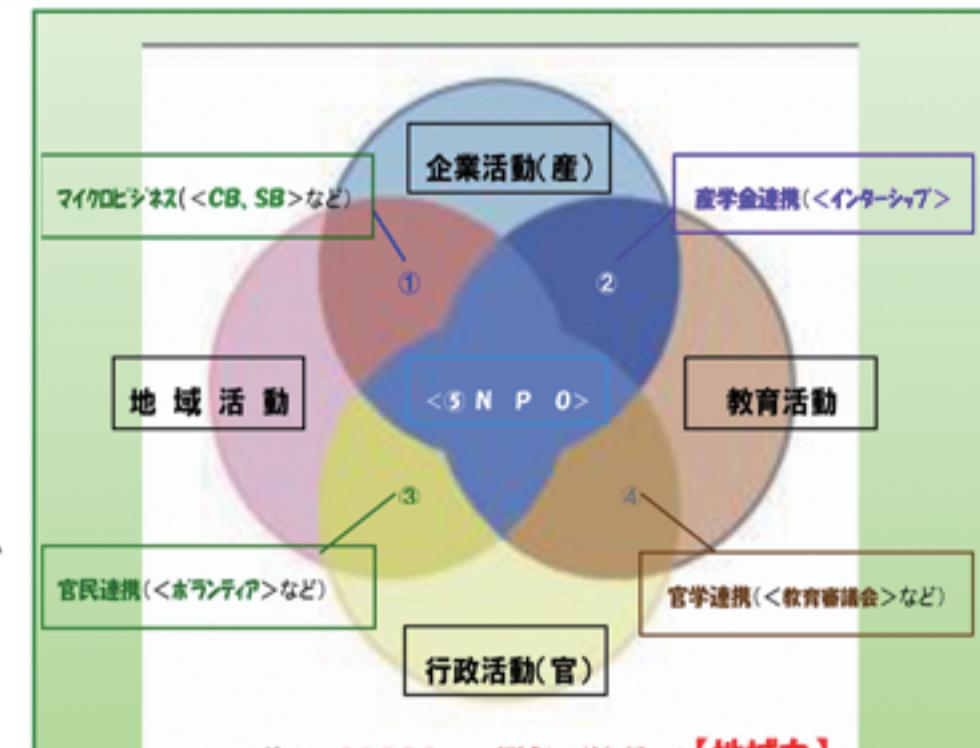
<http://www.yamagata1.jp/2299.html>

<http://blog.yamagata-npo-volunteer.net/~cb/>

*NPOパワーアップコンソーシアムのアクティビティについては、次のWeb掲載資料を参照ください。

<http://blog.yamagata-npo-volunteer.net/~npo2009/>

<http://blog.yamagata-npo-volunteer.net/~management/>



《コア・リソース(核となる資源)》

- ハード(インフラ・設備・システム)
- ソフト(ハードの運用・活用のプロセジャー&しくみ)
- ひと(利用者:消費者&ハード・ソフトの運用者)

《コア・コンピタンス(核となる能力)》

- 合意形成確保のスキル
- 課題解決のためのスキル
- 事業遂行管理(プロジェクトマネジメント)のスキル
- アカウンタビリティ(プロセスのオープン化)の姿勢

◆産・学・官・民連携支援の現場から…

写真ア・ラ・カルト☆



◆人生の棚卸しとして、 「DVD 私的アンソロジー」を上梓しました

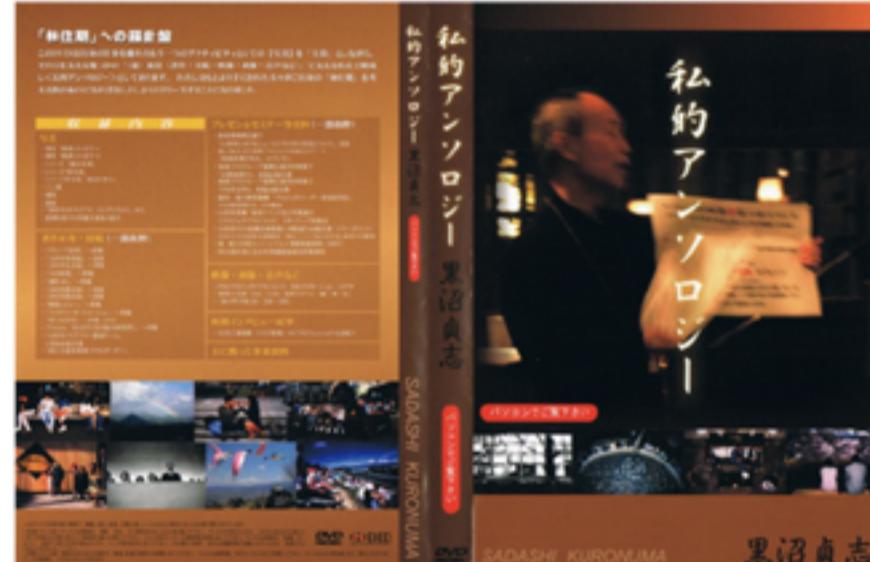
人生を四期(学生期・家住期・林住期・遊行期)に分けてみて、自身の60歳(林住期の途上)を契機に、それ以降の羅針盤(コンパス)としたいとの想いからDVDを制作したものです。

・そのプロlogueはこちら <http://www.sk-solutions.org/anthology.html>

その収録内容は「写真」「著作&寄・投稿」「プレゼン&セミナー等資料」「映像・画像・音声」「新聞インタビュー記事」「主に携った事業資料」などで構成されています。

このDVDは部数に限りがありますが興味をお持ちになられた方には謹呈いたします。(東北OMの発起人の後藤氏に1セット渡しております。)

▼「私的アンソロジー」のカバーです



◆更なる高みへ！…東北OMに期待したこと

いま！私が東北OMに期待することは、「更なる高み」、すなわち**「OMの活動の成果がメンバーそれぞれのオンサイト業務に反映されるその道すじ」**を確立して欲しいということです。

皆さんがOM活動の成果を活かして、一人の行政マンとして職場で行動される場合(内部からの改善)には様々なハードルが待っていることは想像に難くありません。

孤立するかもしれないオンサイト業務に活かし易くなるようなアクティビティやスキームを、このOMの活動を通して試行出来ないものだろうかと夢想したりしております。

K's Gallery

~My プライベート(人生を数倍楽しむ会「遊縁の楽」)~

地元の気心知れた仲間の月一回の集まりで人生を数倍楽しんでいます。

- ① 茶という時空を楽しむ
- ② 歌(短歌)に触れる
- ③ 写経で心を鎮める
- ④ 写真を素材に感性の感度を上げる

~作品帳から~

蝶にさそわれ集う且坐の席 寺鐘も加わる文月の暮

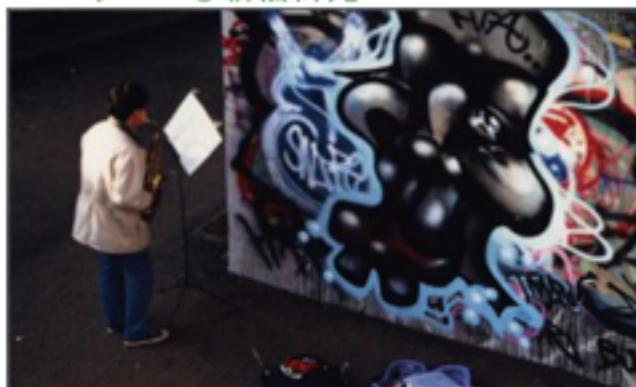
新幹線車窓の先の錦秋に思わず止まる弁当の箸

晴れの日の友の陰膳 考える娘のきずなに想いを馳せる

= ベンチ @上野動物園 =



= レッスン @新宿御苑 =



▼My Best フォト (トップ 3)
= とまり木 @渋谷駅(モヤイ像前)=



大賞(神奈川報道写真連盟公募展1995)